TOYO KITCHEN

ガスレンジ

IV - P90VG5(6)	IV5 - P90VG5(6)
IV - P90VG5(6)A	IV5 - P90VG5(6)A
IV - P60VG5(6)	IV5 - P60VG5(6)
IV - P60VG5(6)A	IV5 - P60VG5(6)A

取扱説明書

このたびは、お買い上げいただきありがとうございました。

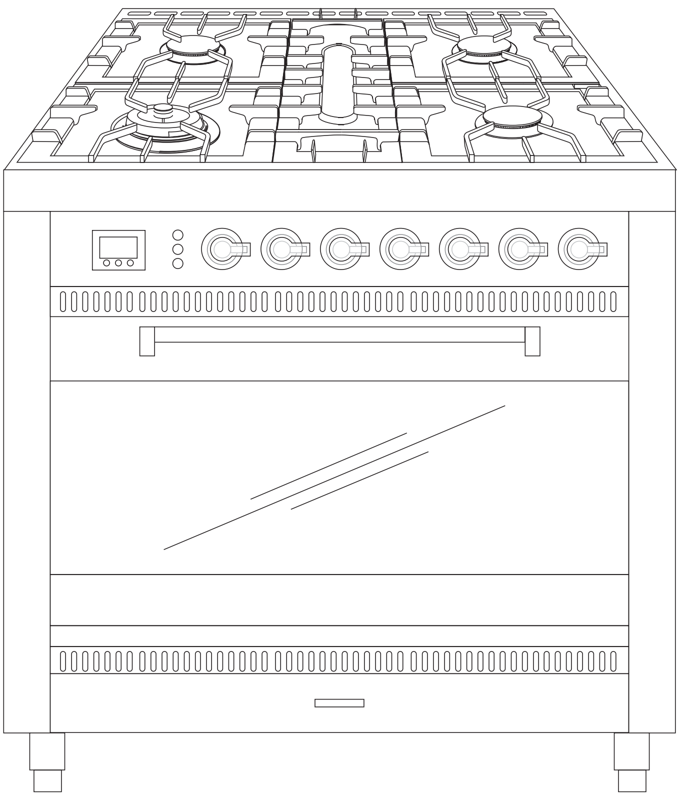
■この取扱説明書をよくお読みになって、正しく又末永くお使いください。

■取扱説明書は、いつでも見られる場所に必ず保管し、必要な時にお読みください。

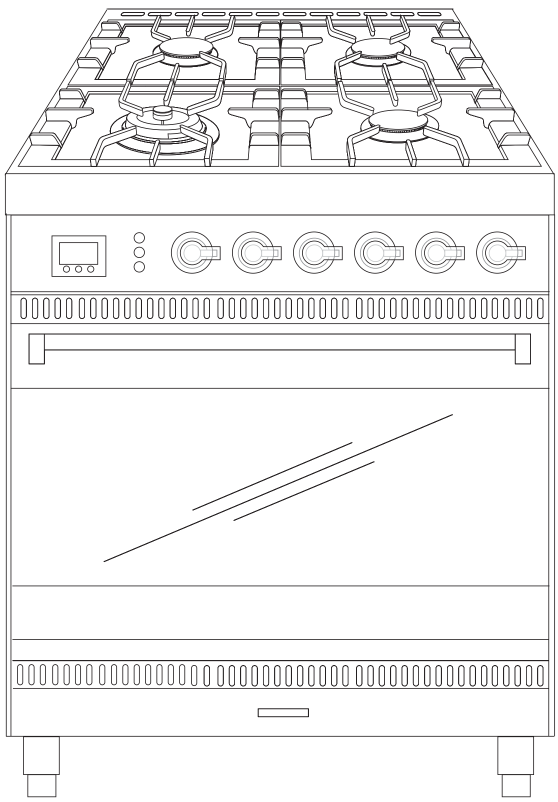
もくじ

・安全上のご注意 ---------- １～７
・各部の名称 ---------- ８
・準備／ご使用に際して ---------- ９
・時計／タイマーの合わせ方 ---------- ９
・使い方（コンロ） ---------- １０
（オーブン） ---------- １１
（電気グリル） ---------- １２
（回転串機能） ---------- １３～１４
（ピザプレート） ---------- １５
（ディッシュウォーマー） ---------- １５～１６
・操作パネル過熱防止機能について／立ち消え安全装置について ---------- １６
・お手入れ方法 ---------- １７～２０
・故障かな？と思う前に ---------- ２１～２２
・保証書 ---------- ２３
・仕様／ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取扱いについて ---------- ２４
・アフターサービスについて ---------- ２５

P - 90VG



P - 60VG



安全上のご注意 （必ずお守りください）

ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結び付くものです。

安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、
次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 危険	この表示の欄は**「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高い危害の程度」**をいう。
⚠ 警告	この表示の欄は**「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」**をいう。
⚠ 注意	この表示の欄は**「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」**をいう。

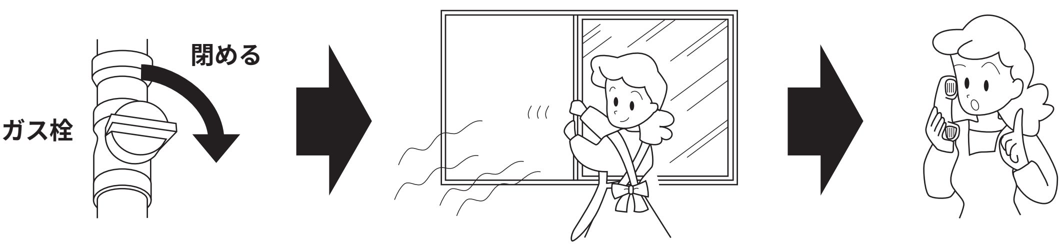
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	このような図記号は、**製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する**図記号です。
	この図記号は、**製品の取扱いにおいて、注意を喚起するための**図記号です。
	このような図記号は、**製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する**図記号です。

⚠ 危険

ガス漏れの時は、ガス栓を閉め、窓や戸を全開にし、最寄りのガス事業所にご連絡ください。

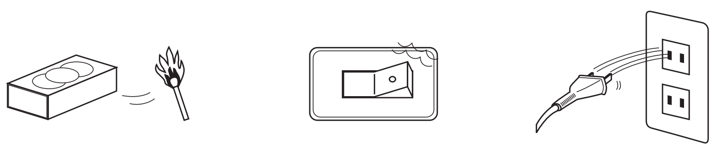




上記の処置をしないと引火し、爆発・火災の原因になります。

ガス漏れの時は、決して火をつけたり、電気器具のスイッチを「入・切」したり、電源プラグを抜いたり差したりしないでください。


火気厳禁



炎や火花で引火し、爆発・火災の原因になります。

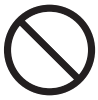
分解・修理・改造は絶対にしないでください。



分解禁止

ガス漏れや火災、異常動作の原因になります。万一故障と思われた時は、お買い上げの販売店または最寄りのガス事業所にご連絡ください。

機器のすき間に金属物等異物を入れないでください。

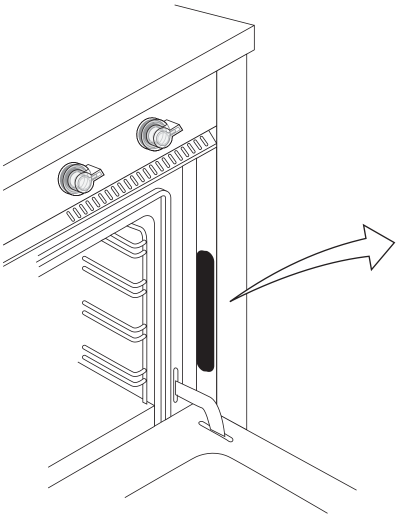


ショートして感電や異常動作をしてケガをする恐れがあります。

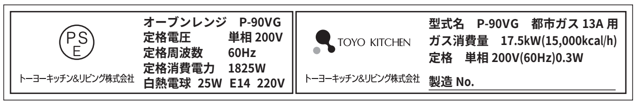
⚠ 警告

必ず銘板に表示されているガスおよび電源（電圧）を使用してください。





P - 90VG、都市ガス 13A、単相 200V、60Hz の場合

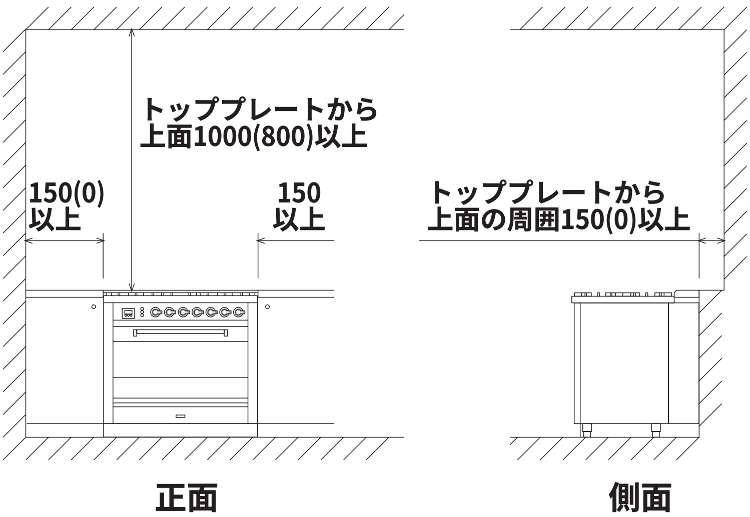


※銘板はオーブンドアを開けた右側面に貼ってあります。

異なるガスを使用した場合、異常燃焼となり、一酸化炭素中毒や、やけど、火災の原因になります。
異なる電源を使用した場合、感電、火災、機器故障の原因になります。
異なっている場合は、お買い上げの販売店または最寄りのガス事業所にご連絡ください。

壁等周囲との間は開けてください。





[単位：mm]

※（　）内寸法は、不燃板または防熱板を取付けた場合を示す。

近過ぎると壁等が異常に過熱され、発火・火災になる恐れがあります。正常でない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。（据付工事説明書に記載された距離をとることが義務づけられています。）

専用ブレーカーにつながれた専用コンセントを使用してください。



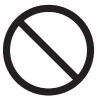
他の器具と併用した分岐コンセントを使用すると、異常発熱して発火することがあります。また修理時にブレーカーを落とすと他の器具にも影響が出ます。

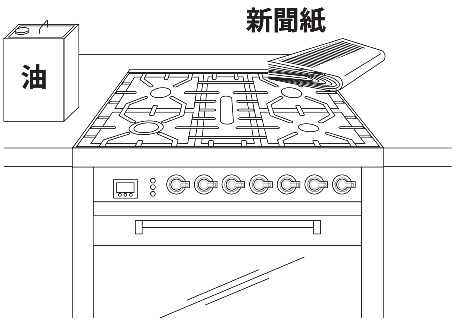
ガス接続、移動、再据付けはしないでください。



不備があるとガス漏れや火災の原因になります。設置、移動、再据付けを行う場合は、必ずお買い上げの販売店にご連絡ください。

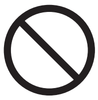
機器の上や周辺には燃えやすいものを置かないでください。

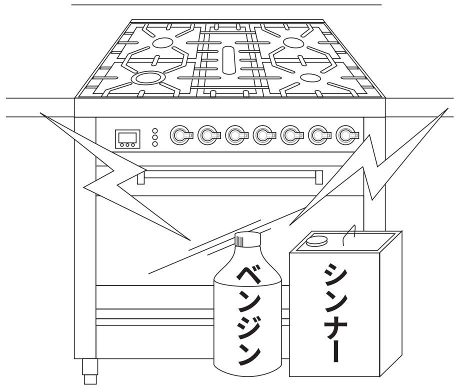




過熱による発火や、引火して火災の原因になります。

引火しやすいものを近くで使用しないでください。

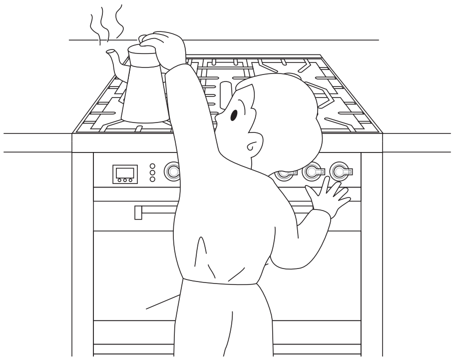




引火、爆発により、やけどや火災の恐れがあります。

子供だけで使わせないでください。

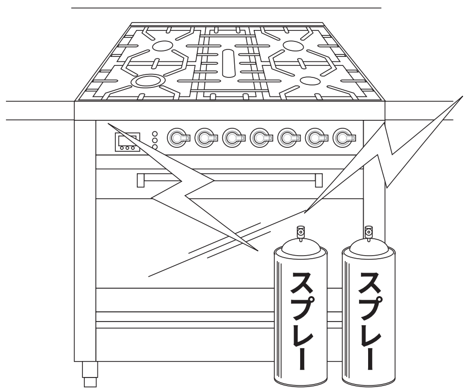




誤使用によるやけど、ケガの恐れがあります。

スプレー缶を機器の近くに置かないでください。

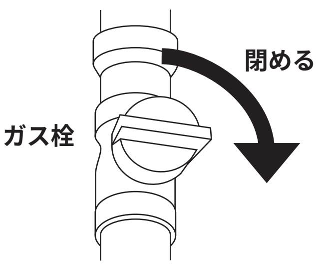




爆発により、やけどや火災の恐れがあります。

異常時（異常燃焼、臭気、異常音、地震、火災等）は消火し、ガス栓を閉めてください。

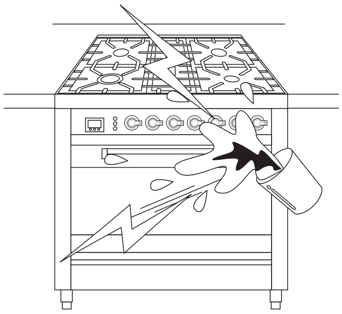




異常のまま使用し続けると、故障や火災の原因になります。

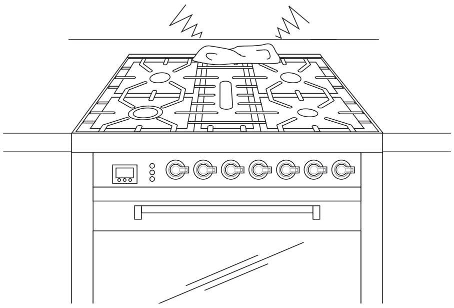
操作部や機器内部に水をかけないでください。





電気部品に水が進入し、感電することがあります。

給気口や排気口をふさがないでください。



ふさぐと高温になり、不完全燃焼や火災の原因になります。

電気グリルでは、３０分以上調理しないでください。[※予熱時間は含みません。]（ただし、電気グリル／回転串焼き／庫内ファンつまみを［7］の位置にした場合は、１時間まで調理できます。）

異常発熱して、発火・火災になる恐れがあります。

火をつけたままで機器から離れないでください。

火災、機器焼損の原因になります。

アースを確実にとってください。

取付けないで使用すると、故障や漏電の時に感電する恐れがあります。取付けはお買い上げの販売店にご依頼ください。

⚠ 注意

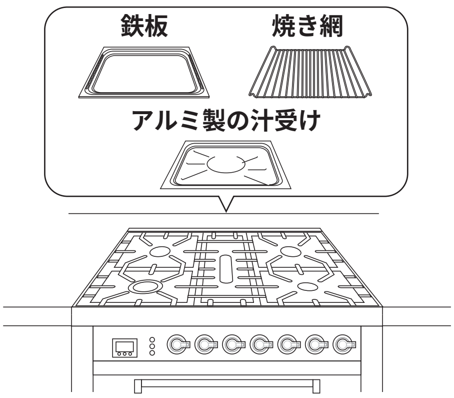
点火する時、バーナー付近に顔を近づけないでください。

炎や熱でやけどや髪を焦がす恐れがあります。

使用中、正常に燃えているかどうか、時々確かめてください。

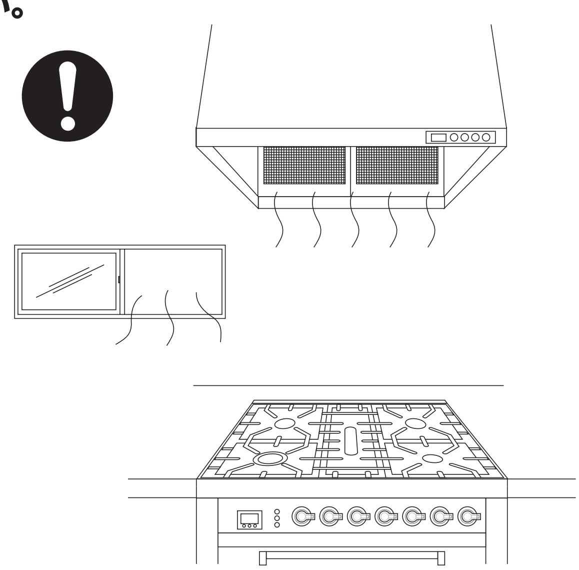
異常音がしたり、不完全な炎のまま使用すると、一酸化炭素中毒の原因になります。

指定のもの以外の補助具や大き過ぎる鍋等は使用しないでください。



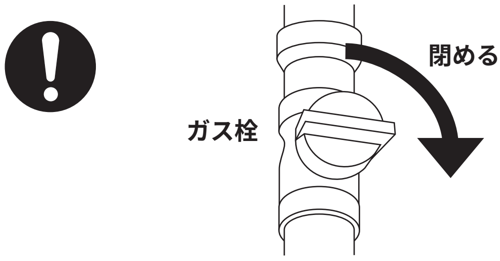
コンロを覆うような鉄板や大き過ぎる鍋、焼き網、アルミ製の汁受け等を使用すると、異常燃焼し、一酸化炭素中毒になる恐れがあります。

使用中は換気扇を回す等、換気をしてください。



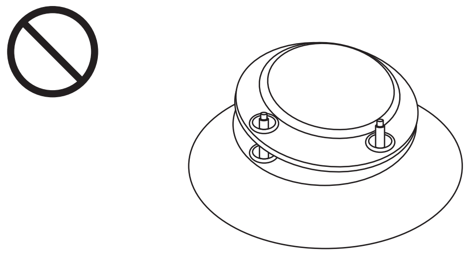
不完全燃焼等で、一酸化炭素中毒の原因になります。

使用後は必ず消火を確かめ、お出かけやおやすみ前はガス栓を閉めてください。



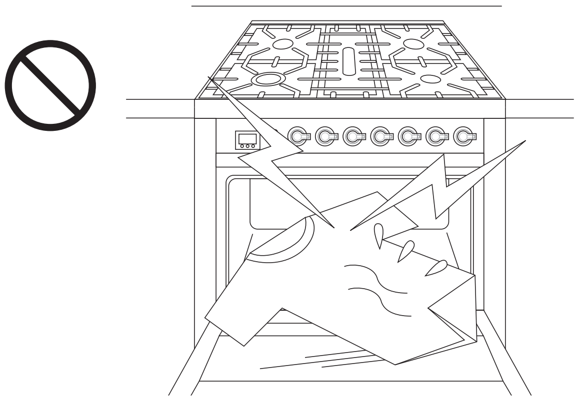
ガス漏れが生じた時、中毒や火災の原因になります。

バーナーキャップが浮いた状態で使用しないでください。



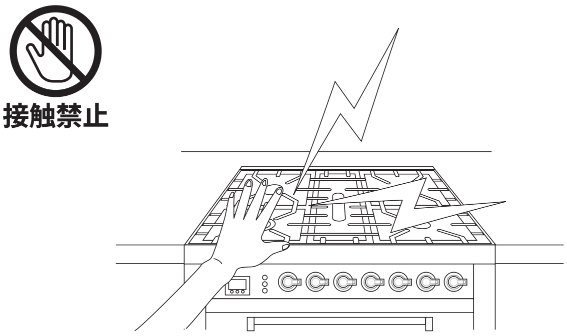
異常燃焼や変形の原因になります。

調理以外には使用しないでください。



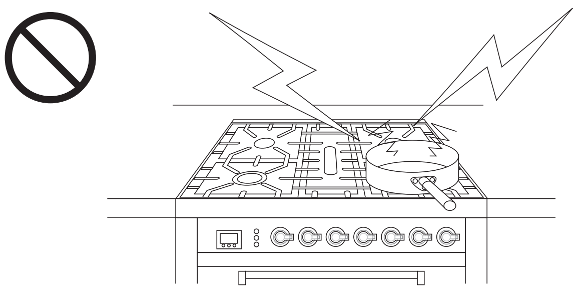
衣類の乾燥等調理以外に使用すると、過熱、異常動作、発火、やけど、ガス漏れの原因になります。

使用中、使用直後は操作部やオーブン把手以外には触れないでください。



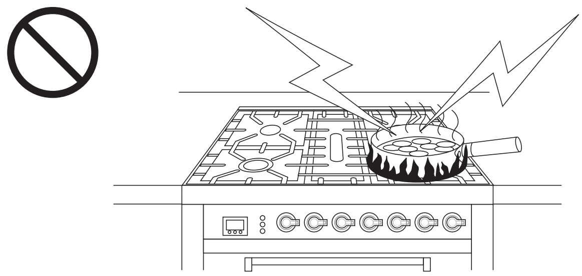
機器上面、ごとく、排気口、オーブンドアのガラス面およびその周辺は高温になるため、やけどをする恐れがあります。

フライパンや鍋等、必要以上のから焼きはしないでください。



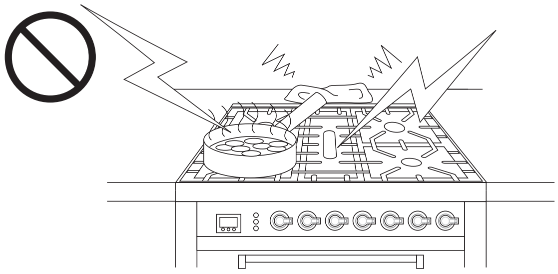
周囲の異常過熱により、やけどや火災の原因になります。

鍋等の底からはみ出すほど炎を大きくしないでください。



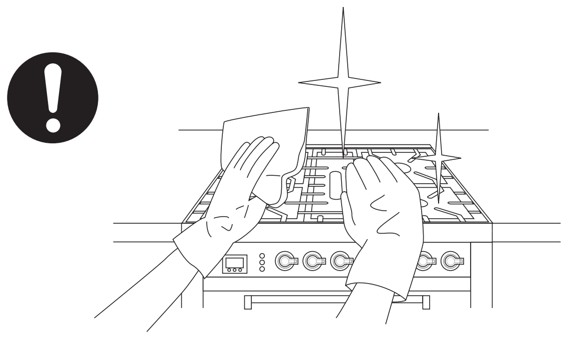
はみ出した炎によって、把手が過熱され、やけどや焼損、火災の原因になります。

排気口付近に物を置いたり、鍋やフライパンの把手を向けたりしないでください。



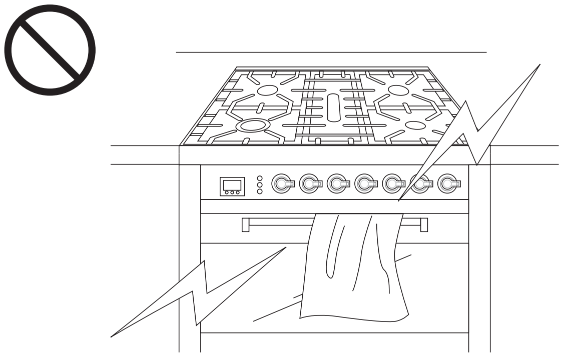
異常過熱により、やけどや火災の原因になります。

お手入れは手袋をはめて行ってください。



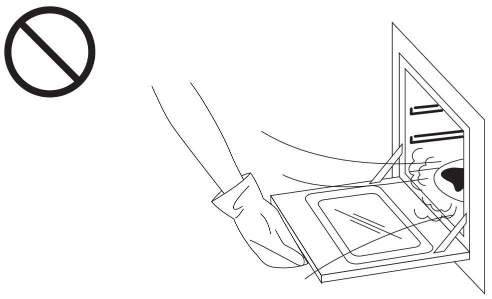
機器の角等でケガをする恐れがあります。

オーブンドアに物をはさんだまま使用しないでください。



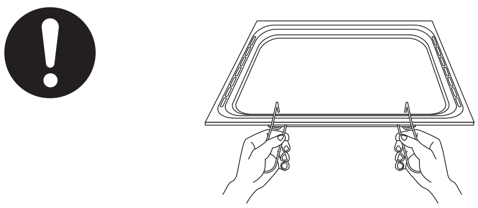
そのまま使用すると、電波漏れによる障害が起きることがあります。

オーブン庫内で食品が燃えた時は、すぐにドアを開けないでください。



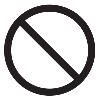
消えるまで待ってから開けないと、炎や熱で火災ややけどの恐れがあります。
万一食品が燃えた場合は、ドアを閉めたままオーブンの火を止めてください。

オーブン皿や焼き網を使う時は、必ずオーブンハンドルを使用して、両手で持ってください。



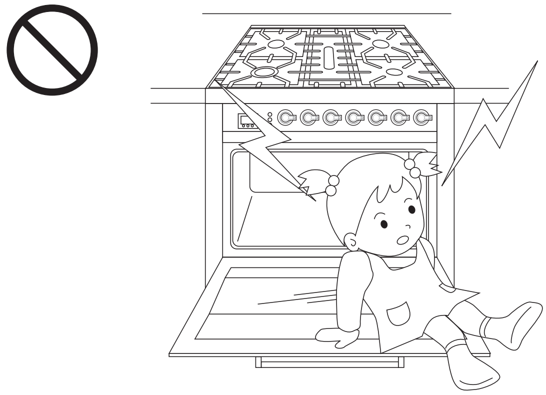
調理終了後は、オーブン皿や調理物は熱く、傾けたり落下した時に、やけどをする恐れがあります。

ディッシュウォーマー内へは、ふきん、スポンジ等食器や調理器具以外のものは入れないでください。



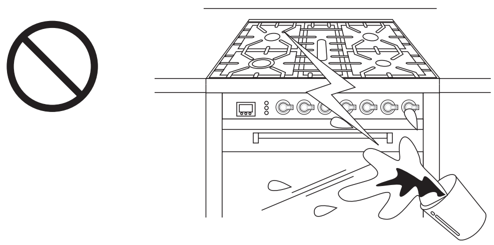
発火・火災の原因になります。

オーブンドアに無理な力を加えないでください。



電波漏れや、高温の熱気漏れにより、やけどの恐れがあります。

使用中、オーブンドアに水をかけたり衝撃を加えたりしないでください。



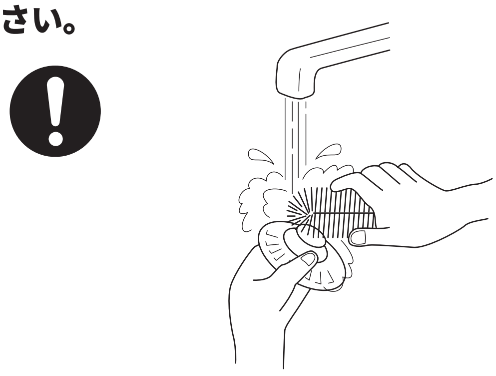
ガラスが割れて、ケガややけどの原因になります。

電気グリル使用中、使用直後の串の出し入れやオーブン使用中、使用直後のディッシュウォーマーへの食器の出し入れは、手袋をはめて行ってください。



オーブン庫内、ディッシュウォーマー内およびその周辺は高温になるため、やけどをする恐れがあります。

バーナー、バーナーポート、バーナーキャップを水洗いした後は、よく水気を切ってください。

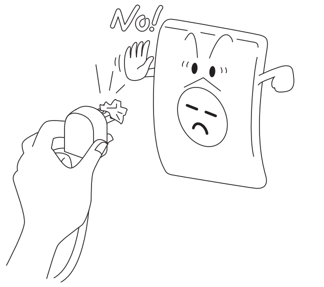


水分が残ったままセットすると、点火不良や不完全燃焼の原因になります。

コンロやオーブンの点火操作を繰り返し行う場合は、周囲のガスが無くなってから行ってください。

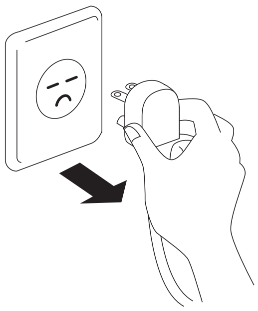
周囲に溜まったガスにより、爆発する恐れがあります。

電源プラグの刃および、刃の取付け面にほこりが付着している場合はよく拭いてください。



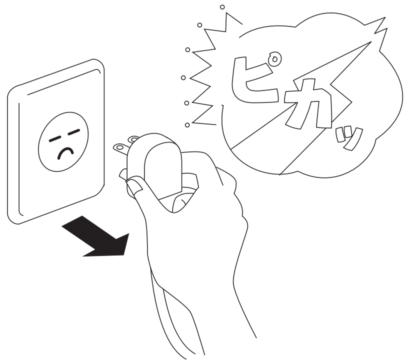
火災の原因になります。

長期間ご使用にならない時は、電源（ブレーカー）を切ってください。



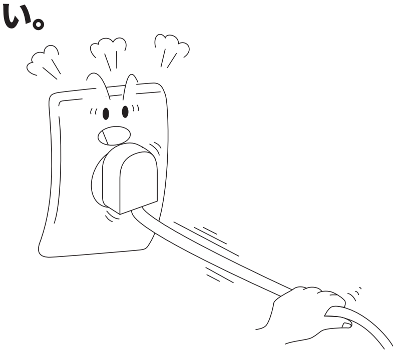
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

雷時は電源（ブレーカー）を切ってください。



雷による一時的な過電流で電子部品が損傷する恐れがあります。

電源プラグを抜く時は、電源コードを持たないでください。



感電やショートして発火する恐れがあります。

濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。



感電やケガの恐れがあります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は、使用しないでください。

感電やショートして発火する恐れがあります。

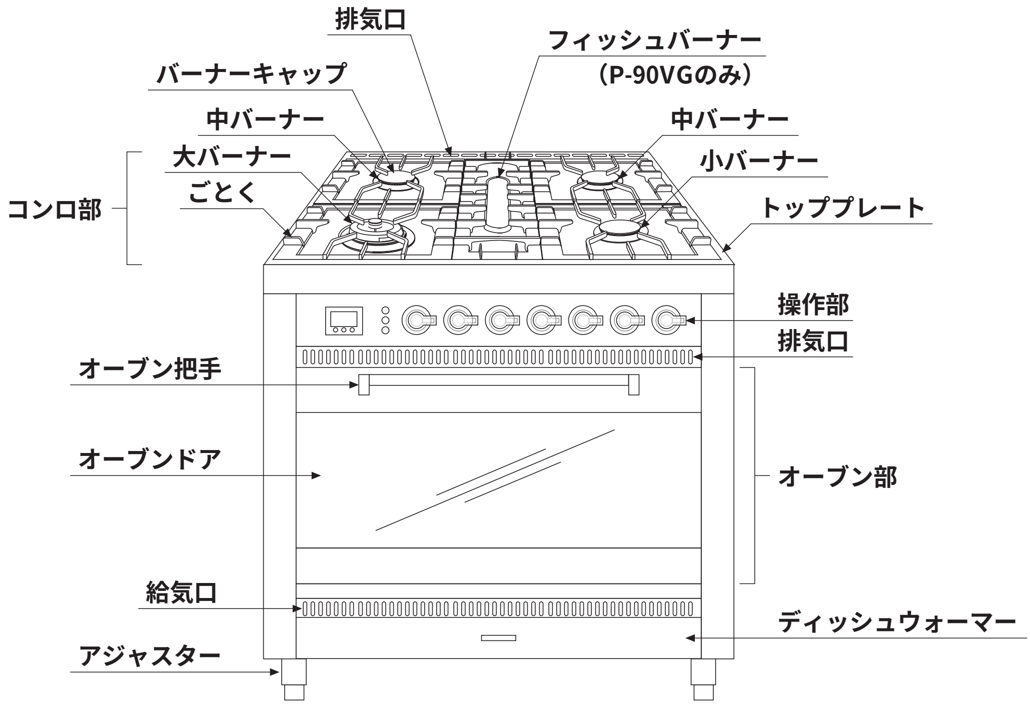
車両、船舶での使用はしないでください。

使用中に機器が傾いたりして、火災ややけどの原因になります。

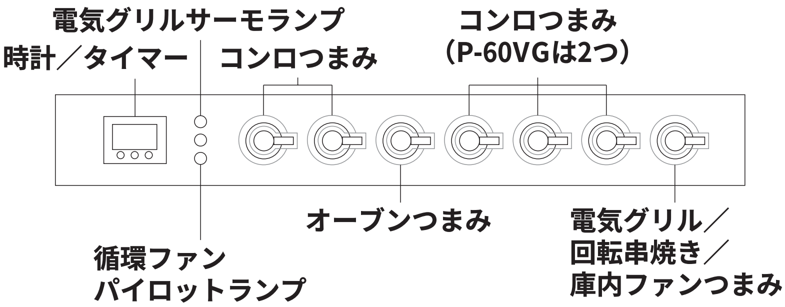
電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また重いものをのせたり、挟み込んだりしないでください。

電源コードが破損して、感電、火災の原因になります。

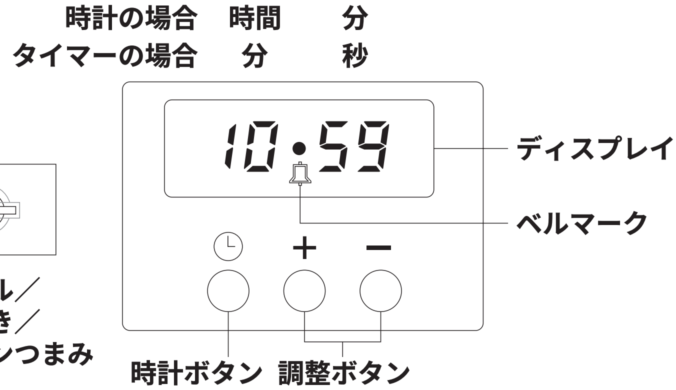
本体



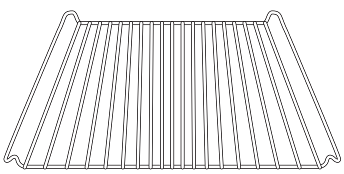
操作部



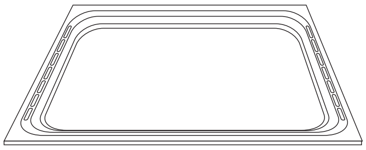
時計／タイマー



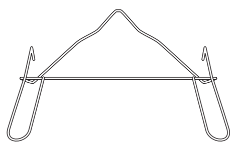
付属品



焼き網（2）

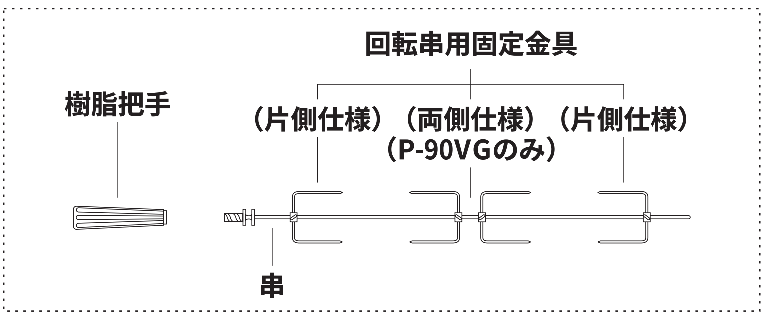


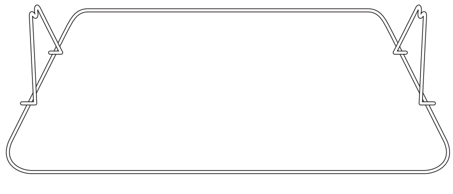
オーブン皿（1）



オーブンハンドル（1）

回転串セット（1）





串受け（1）



串焼き把手（1）

準備

オーブンをご使用になる前に

オーブンの中にある取り外し可能な部品は全て取り外し、中性洗剤できれいに洗ってください。
よく水気を切った後、元の位置に戻してください。
中に何も入れない状態でオーブンに点火し、２３０℃に温度を設定し、３０分程加熱します。
※最初に不快な臭いがすることがありますが、異常ではありません。
オーブンが完全に冷めたら、お手入れ方法（１７～２０ページ）に従って、オーブンをきれいにしてください。

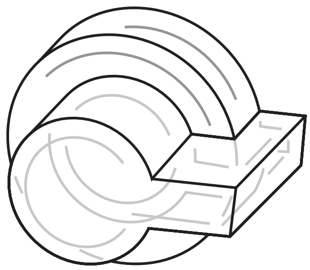
ご使用に際して

コンロ、オーブン使用時のご注意

長期間ご使用にならないで点火する場合は、ガス管内に空気が入っていたり、トランスに蓄電されていないため、点火しにくくなります。点火時につまみを長めに押し、放電するのを確認してから、点火操作を繰り返し行ってください。

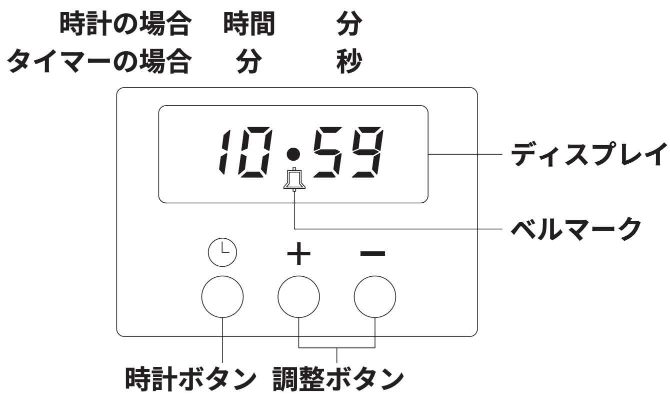
樹脂製つまみカバーについて

高熱のものを近づけないでください。
変色、変形の原因になります。
無理に引っ張ったりしないでください。
また、外してご使用にならないでください。
破損やケガ、やけどの恐れがあります。



時計／タイマーの合わせ方

電源を入れたり、間違った入力をした場合、ディスプレイが点滅します。
そういった場合は、時計を合わせてください。



時計の合わせ方

１．時計ボタン「🕒」を押します。
２．「+」ボタンを押します。
　　ディスプレイの点滅が止まり、設定可能な状態になります。
３．「+」「−」ボタンで、時計を合わせます。

タイマーの使い方

１．「+」ボタンを押します。
　　ディスプレイにベルマーク「🔔」が表示されます。
２．「+」「−」ボタンを押して、１０秒単位でタイマーをセットします。
　　最大９９分５０秒まで設定可能です。
３．時間になると、ブザーが７分間鳴り続けます。
　　「+」ボタンを押すと、ブザーは止まります。

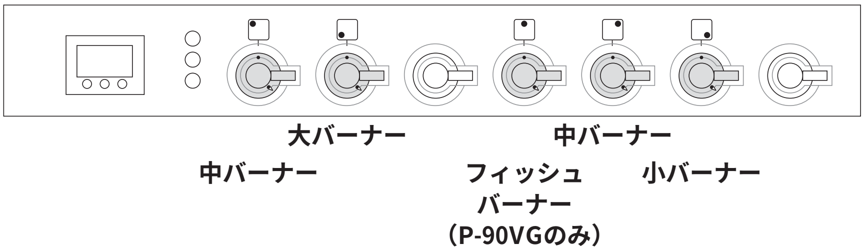
※　**タイマーを解除するには、「+」「−」ボタンを同時に押して、「+」ボタンを先に離します。**
※　**「+」ボタンを押しても、ベルマーク「🔔」が表示されない場合は、１０秒ぐらい待ってから、もう一度操作を行ってください。**

ブザーのボリュームを調整するには

ブザーのボリュームには、大・中・小の３種類あります。
時計が表示されている時に、「−」ボタンを押して調整できます。

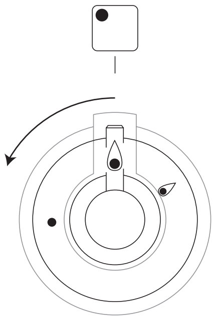
コンロの使い方

操作部



コンロつまみ表示内容

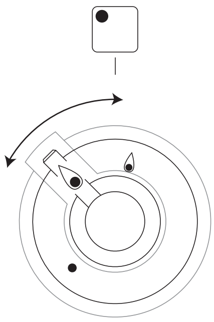




「点火」

1　点火

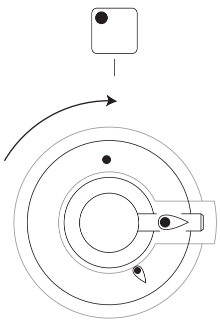
コンロつまみを押しながら「」：点火の位置まで左へ回します。
数秒間押し続け、点火して炎が１０秒程度安定したら手を離します。



「火力調整」

2　火力調整

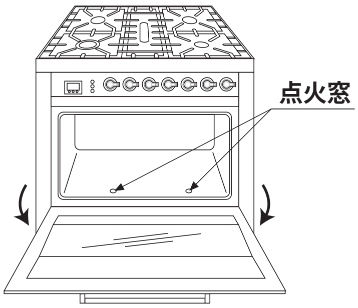
「」：強火から「」：弱火の間で、ゆっくりと火力を調整してください。



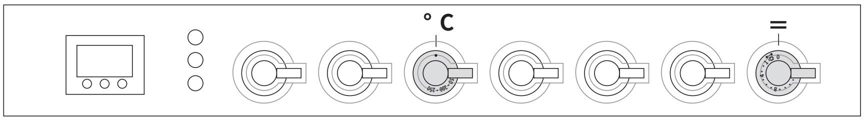
「消火」

3　消火

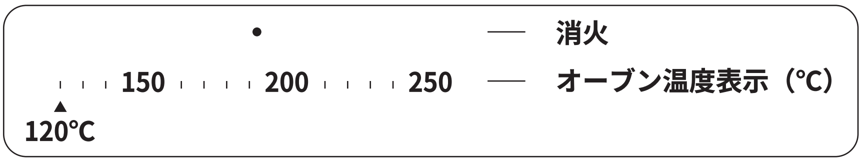
コンロつまみをいっぱいまで右へ回し、「•」の位置で消火します。



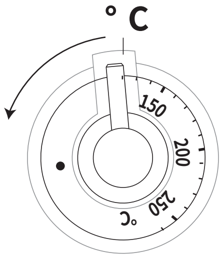
操作部



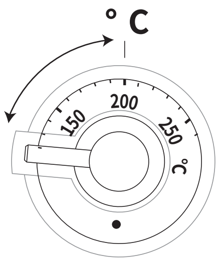
オーブンつまみ表示内容



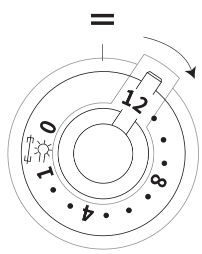
※オーブン温度表示は、およその目安ですので、使用環境等により、多少の温度差があります。



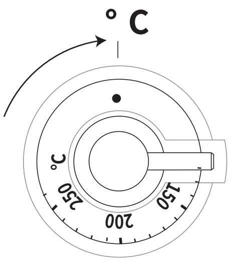
「点火」



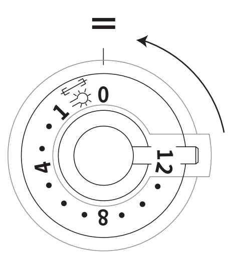
「温度設定」



庫内ファン「入」



「消火」



庫内ファン「切」

1　オーブンドアをいっぱいまで開けます。

※オーブン点火時に、オーブンドアが閉まっている状態で点火しても放電しません。

2　点火

オーブンつまみを押しながら、「１２０℃」の位置まで左へ回します。点火窓を見ながら、オーブンつまみを数秒間押し続け、点火して炎が１０秒程度安定するのを確認したら手を離します。

3　温度設定

「１２０℃」から「２５０℃」の間で温度を設定してください。

4　庫内ファンのスイッチを入れる

電気グリル／回転串焼き／庫内ファンつまみを「１２」よりさらに右へ回すと庫内ファンが回転します。
庫内ファンを使用することにより、庫内全体に均等に熱が伝わり、焼きムラが少なくなります。
※電気グリル／回転串焼き／庫内ファンつまみを右へ回すと、オーブン庫内のオーブンランプが点灯します。

5　予熱

１０～２０分程度で、庫内が温まります。

6　食品をオーブン庫内へ入れる

食品をオーブン皿や焼き網にのせ、オーブン庫内にセットします。

～　調理終了　～

7　消火

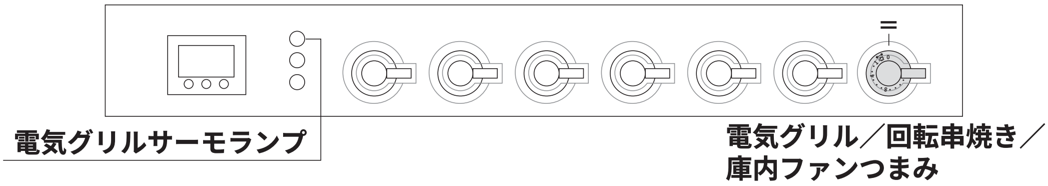
オーブンつまみをいっぱいまで右へ回し、「•」の位置で消火します。

8　庫内ファンのスイッチを切る

電気グリル／回転串焼き／庫内ファンつまみを左へ回し、「０」の位置で庫内ファンが停止します。

電気グリルの使い方

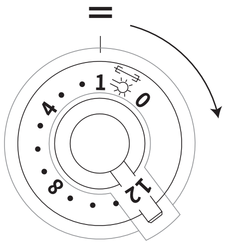
操作部



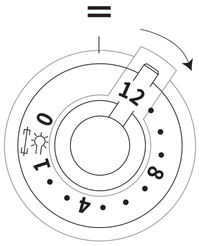
電気グリル／回転串焼き／庫内ファンつまみ表示内容

		0			—	切
1 • •	4 • • •	8 • • •	12		—	電気グリル温度表示
▲ 50	▲ 100	▲ 150	▲ 200	▲ 250		目安（℃）

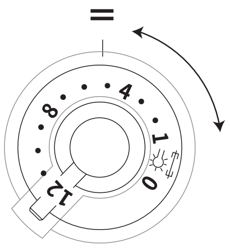
※電気グリル温度表示は、およその目安ですので、使用環境等により、多少の温度差があります。



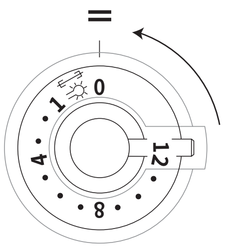
スイッチ「入」



庫内ファン「入」



「温度設定」



スイッチ「切」
庫内ファン「切」

はじめに・・・

電気グリルを使用する際は、オーブンつまみが「•」：消火の位置になっていることを確認してから操作を行ってください。
※オーブンと電気グリルは同時に使用することができません。

1　スイッチを入れる

電気グリル／回転串焼き／庫内ファンつまみを右へ回して、電気グリル温度表示の「1」の位置でスイッチが入ります。
※電気グリルのスイッチを入れると、オーブン庫内のオーブンランプと電気グリルサーモランプが点灯します。

2　庫内ファンのスイッチを入れる

電気グリル／回転串焼き／庫内ファンつまみを「１２」よりさらに右へ回すと庫内ファンが回転します。
庫内ファンを使用することにより、庫内全体に均等に熱が伝わり、焼きムラが少なくなります。

3　予熱

電気グリル温度表示を「１２」に設定し、３０分程度で庫内が温まります。
※オーブンを使用した直後に電気グリルを使用する場合は、庫内が温まっていますので、５～１０分程度で予熱完了です。

4　温度設定

電気グリル温度表示の「1」：５０℃から「１２」：２５０℃の間で温度を設定してください。

5　食品をオーブン庫内へ入れる

食品をオーブン皿や焼き網にのせ、オーブン庫内にセットします。

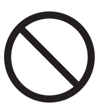
～　調理終了　～

6　スイッチを切る、庫内ファンのスイッチを切る

電気グリル／回転串焼き／庫内ファンつまみをいっぱいまで左へ回し、「０」の位置でスイッチが切れ、庫内ファンが停止します。

⚠ **警告**

電気グリルでは、３０分以上調理しないでください。[※予熱時間は含みません。]（ただし、電気グリル／回転串焼き／庫内ファンつまみを「7」の位置にした場合は、１時間まで調理できます。）



異常発熱して、発火・火災になる恐れがあります。

回転串機能の使い方

電気グリルで調理を行う場合、回転串機能が使用できます。
※オーブンで調理を行う場合は、使用できません。

・ 「電気グリルの使い方」に従って、予熱が終わったら、いったん電気グリル／回転串焼き／ファンつまみのスイッチを切り、食品を差した串をオーブンにセットします。
・再び電気グリル／回転串焼き／ファンつまみのスイッチを入れて、温度を設定します。
（電気グリル使用時は、常に回転串機能が使用可能な状態になっています。）
・調理が終わったら、電気グリル／回転串焼き／ファンつまみのスイッチを切り、串を取り出します。

《注意》

・調理が終わって、串を取り出す時は、必ず電気グリル／回転串焼き／ファンつまみのスイッチを切ってからにしてください。
串が回転している状態では取り外しできません。

■串のセットの仕方

1　串に食品をセットします。（図１）

１．回転串用固定金具（片側仕様）を串に通し、固定金具のネジを締めて固定します。
２．調理する食品を串に差し、１の固定金具に差します。
３．もう１ヶの回転串用固定金具（片側仕様）を串に通し、食品に差して、固定金具のネジを締めて固定します。

※　Ｐ－９０ＶＧの場合は、２つの食品を同時に調理できます。その際、食品と食品の間に回転串用固定金具（両側仕様）を使用します。（図２）

図１

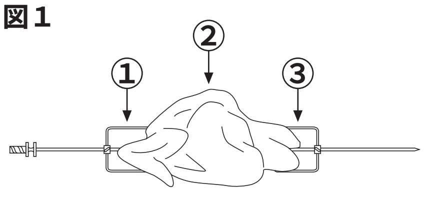
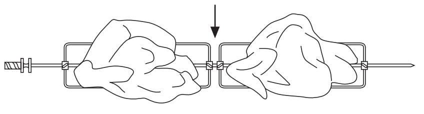


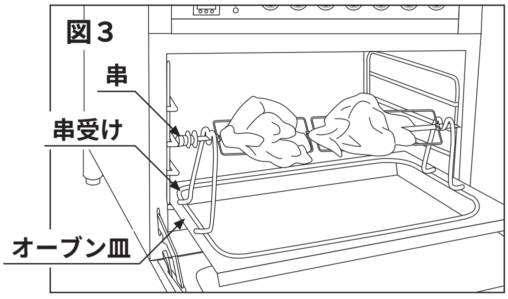
図２



2　串をオーブンにセットします。

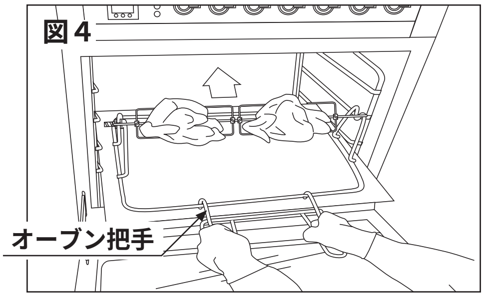
１．予熱が終わったオーブン皿を３分の２ほど引出し、その上に串受けをのせ、食品をセットした串を把手部分が串受けからはみ出るようにして串受けにのせます。（図３）

図３

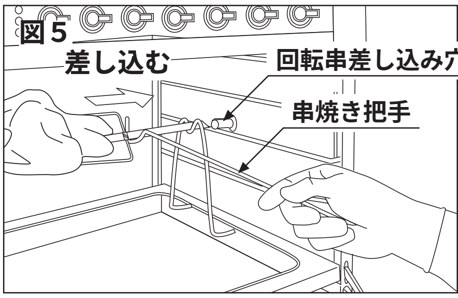


２．オーブン把手を使用して、オーブン皿を奥まで押します。（図４）

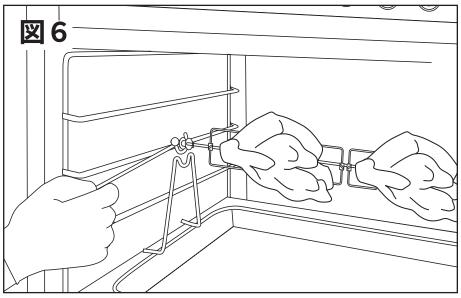
図４



3．串焼き把手を使用して、串の先端をオーブン庫内の回転串差し込み穴に差し込みます。（図５）

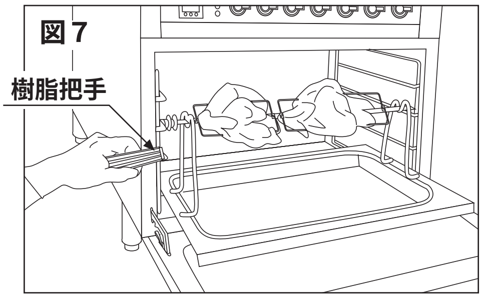


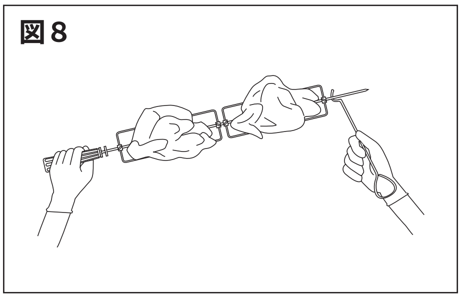
4．串焼き把手を使用して、串の把手部分を串受けにのせます。（図６）



■串の取り出し方

1．前記「２　串をオーブンにセットします」の手順を逆から行い、回転串差し込み穴から串を抜いたら、オーブン皿を半分ほど引出します。
2．串の把手部分に樹脂把手を取付けて持ち、串の先端は串焼き把手で支えながら、串を取り出します。（図７、８）





⚠警告

電気グリル使用中、使用直後の串の出し入れは、手袋をはめて行ってください。

オーブン庫内およびその周辺は高温になるため、やけどをする恐れがあります。

ピザプレートの使い方（オプション）

1．ピザプレートを焼き網の上に置きます。（図１）
2．「オーブンの使い方」や「電気グリルの使い方」に従って、予熱を行います。
3．予熱が完了したら食品をオーブン庫内にセットします。
　板へらにオーブンペーパーを敷き、その上に食品をのせてオーブンペーパーごと入れてください。（図２）
4．調理終了後は、オーブンハンドルにてピザプレートをのせた焼き網を引出し、板へらで食品を取り出します。

※　**ピザプレートを長期間使用し続けると、徐々に黒くなりますが、性能は変わりませんのでご安心ください。**

《注意》

・ピザプレートには油を使用しないでください。
・ピザプレートはオーブン皿等と比べて、調理時間や調理温度に多少の差が出る場合があります。
　焦げ臭いにおいがしなくても、焼き過ぎている場合がありますので、ご注意ください。

図１

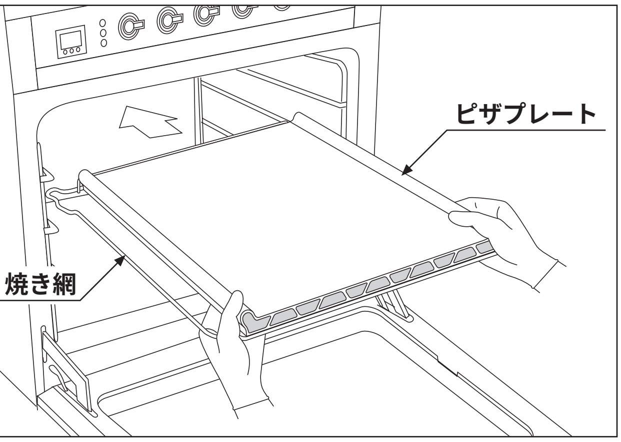
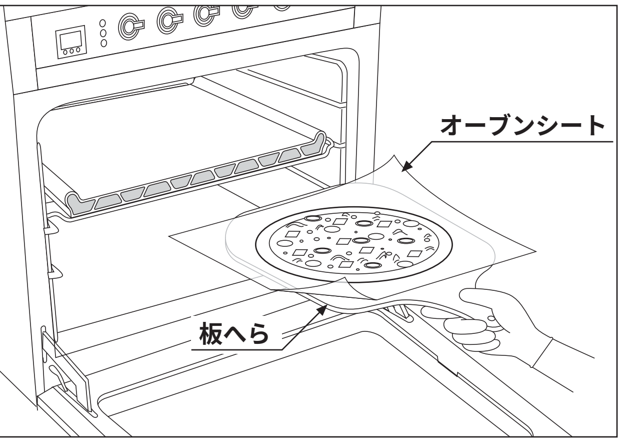


図２



ディッシュウォーマーの使い方

ディッシュウォーマーは、オーブン使用中のみ使用できます。（オーブンの余熱によって温めるため。）
オーブンをご使用になる前に、ディッシュウォーマーのドアを開け、食器類を入れてください。

注意

オーブン使用中のディッシュウォーマーへの食器の出し入れは、手袋をはめて行ってください。

ディッシュウォーマー内およびその周辺は高温になるため、やけどをする恐れがあります。

⚠ 注意

ディッシュウォーマー内へは、ふきん、スポンジ等食器や調理器具以外のものは入れないでください。

発火・火災の原因になります。

《注意》

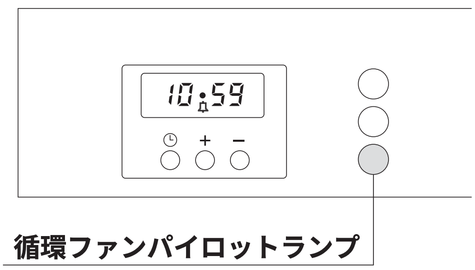
オーブン使用中や使用直後は、機器が大変熱くなっていますので、食器の出し入れには十分ご注意ください。

やけどをする恐れがあります。

耐熱９０℃以下の樹脂製のもの（耐熱表示の無いものも含む）や漆器等の耐熱性の無いものは入れないでください。

変形、はく離の原因になります。

操作パネル過熱防止機能について



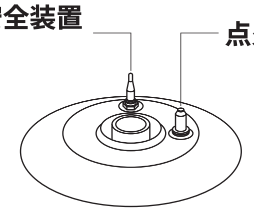
オーブンや電気グリルを使用中に、操作パネルが一定の温度に達すると機器内部の循環ファンが回転し、操作パネル内部に溜まった高温の空気を排出します。循環ファンが回転している間は、循環ファンパイロットランプが点灯します。
操作パネルが一定の温度以下に下がると内部の循環ファンが停止し、循環ファンパイロットランプが消灯します。

立ち消え安全装置について

コンロやオーブンには立ち消え安全装置（サーモカップル）がついています。
風や煮こぼれ等によって消火した場合、自動的にガスが止まります。
※完全にガスが止まるまで数秒間かかります。

使用中、立ち消え安全装置が働いて消火したとき・・・

1　つまみを回して「•」：消火の位置にします。
2　窓や戸を開けて換気をし、周囲のガスが完全に無くなるのを待ちます。
3　再びつまみを回して、点火操作を行います。



《注意》

立ち消え安全装置の炎検出部やバーナーキャップ、バーナー、バーナーポートに水滴や煮こぼれがついた時は、機器が冷めてからきれいに拭き取ってください。

点火不良の原因になります。

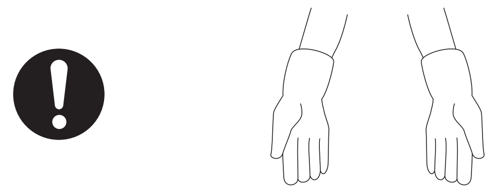
汚れを拭き取る際、点火プラグ、立ち消え安全装置の炎検出部に強い衝撃を与えないでください。

立ち消え、着火不良の原因になります。

お手入れを行う際には、必ず電源（ブレーカー等）を切り、ガス栓を閉め、機器が冷めてから行ってください。

⚠ **注意**

お手入れは手袋をはめて行ってください。



機器の角等でケガをする恐れがあります。

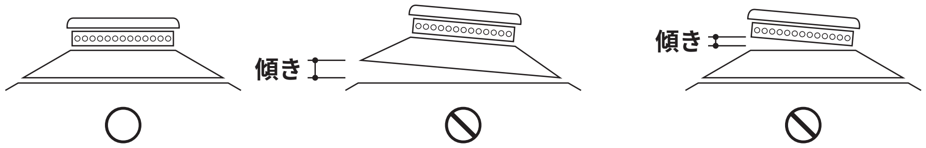
バーナー

スポンジと台所用中性洗剤を使用して丸洗いしてください。

《お願い》

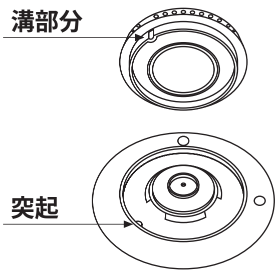
強くこすらないでください。
表面塗装の変色、はく離の原因になります。

【バーナーの取付け】
バーナー、バーナーポートは正しくセットしてください。



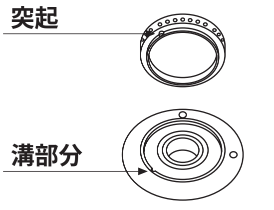
[大バーナー]

外炎バーナーの裏に開いている溝がバーナーポートについている突起に「カチッ！」と音がするまで回しながらはめてください。



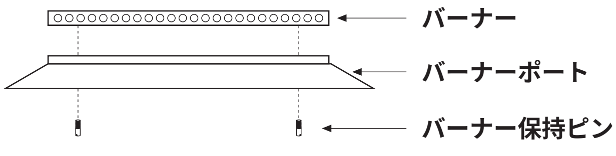
[中・小バーナー]

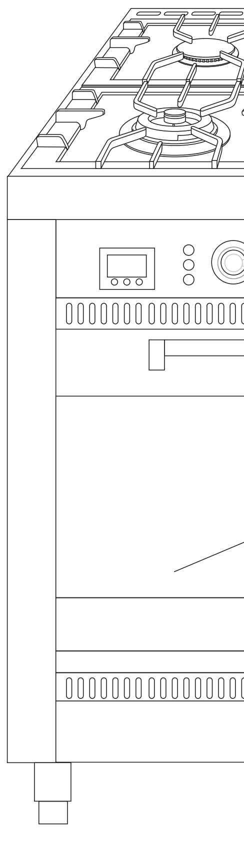
バーナーの裏についている突起がバーナーポートに開いている溝に「カチッ！」と音がするまで回しながらはめてください。



[フィッシュバーナー]

バーナーポートの裏からバーナー保持ピンを通し、ネジを締めて、バーナーとバーナーポートを固定してください。





《お願い》

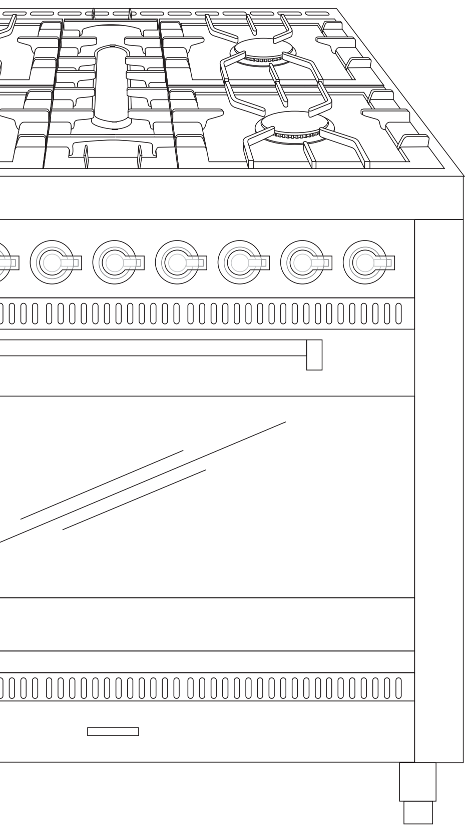
シンナー・ベンジン・アルカリ性洗剤・研磨剤入り洗剤・たわし等は使用しないでください。

塗装の変質・剥がれの原因になります。

石けん水・食品のカス等をすき間に入れないでください。

故障の原因になります。





外回り

濡れぶきんで拭き、汚れがひどい時は、台所用中性洗剤をご使用ください。

操作部

よく絞ったふきんで拭いてください。

《お願い》

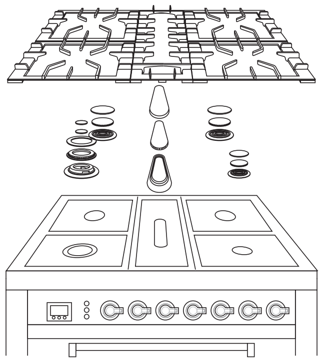
洗剤を直接吹きつけないでください。

ディッシュウォーマー

濡れぶきんで拭いてください。

トッププレート、排気口、ごとく、バーナーキャップ、バーナーポート

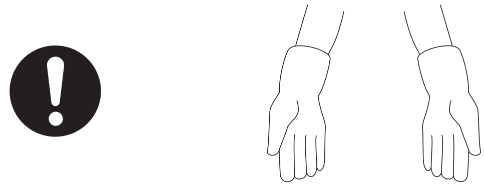
濡れぶきんで拭いてください。
汚れが落ちにくい場合は、台所中性洗剤と水をかけたクッキングペーパーで汚れを湿らせて半日置き、水拭きまたは水洗いしてください。



お手入れを行う際には、必ず電源（ブレーカー等）を切り、ガス栓を閉め、機器が冷めてから行ってください。

⚠ **注意**

お手入れは手袋をはめて行ってください。



機器の角等でケガをする恐れがあります。

オーブンドア

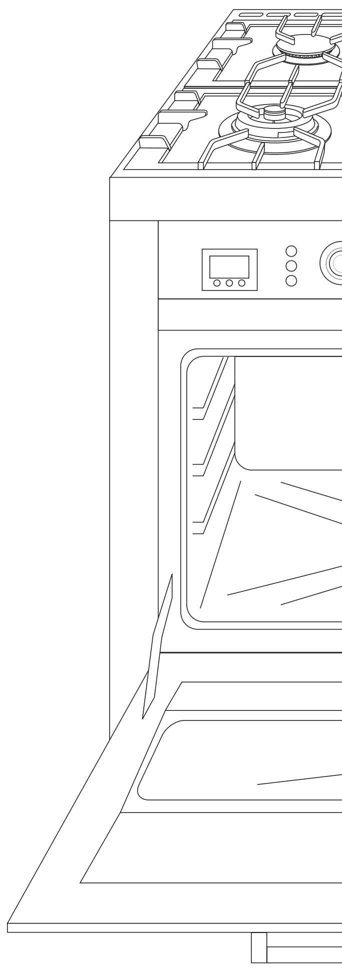
濡れぶきんで拭き、汚れがひどい時は、台所用中性洗剤をご使用ください。

オーブン庫内

濡れぶきんで拭き、汚れのひどい時は、台所用中性洗剤をご使用ください。
すき間についた食品等は、はし等の先にふきんを巻いて拭き取ります。

《お願い》

強くこすらないでください。
表面塗装のはく離の原因になります。

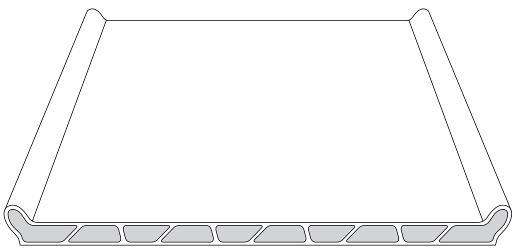


ピザプレート（オプション）

残った食品をへらやナイフ等で取り除いてください。
汚れがひどい時は、ピザプレートをオーブンで熱してから研磨剤で磨き、お湯でよく洗い流してください。

《注意》

ピザプレートをオーブンで熱してからお手入れする場合は、やけどに十分ご注意ください。



《お願い》

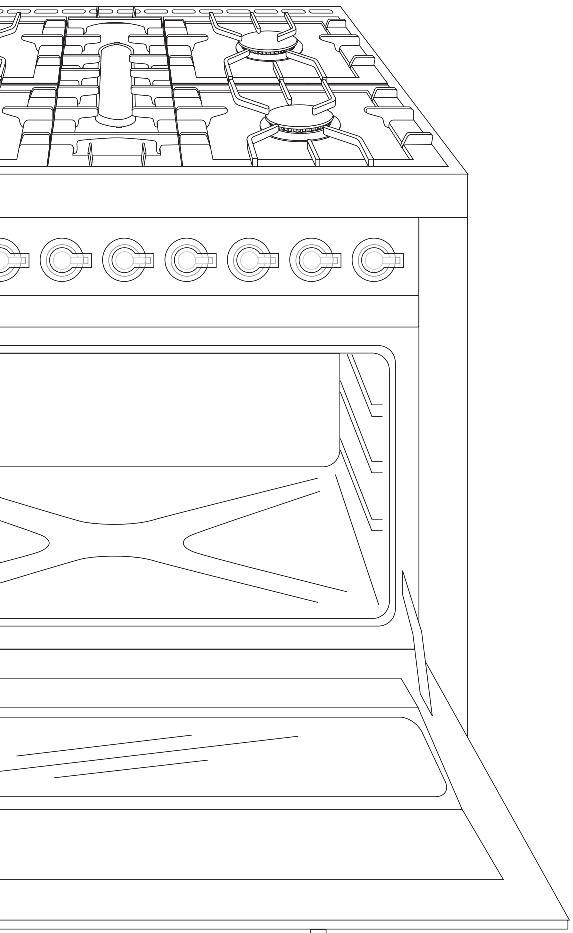
シンナー・ベンジン・アルカリ性洗剤・研磨剤入り洗剤・たわし等は使用しないでください。

塗装の変質・剥がれの原因になります。

石けん水・食品のカス等をすき間に入れないでください。

故障の原因になります。





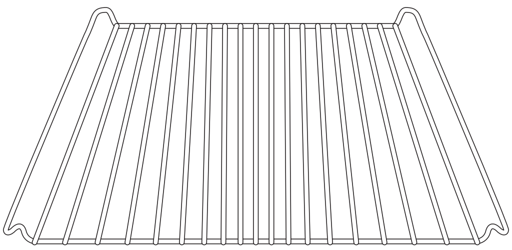
焼き網、オーブン皿、回転串セット、串受け

使用するたびに、スポンジと台所用中性洗剤を使用して洗ってください。

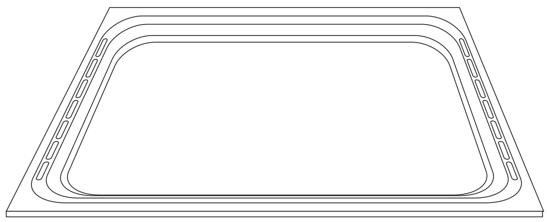
《お願い》

強い力を加えないでください。
変形や破損の原因になります。

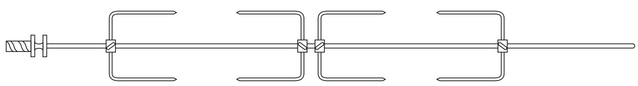
焼き網



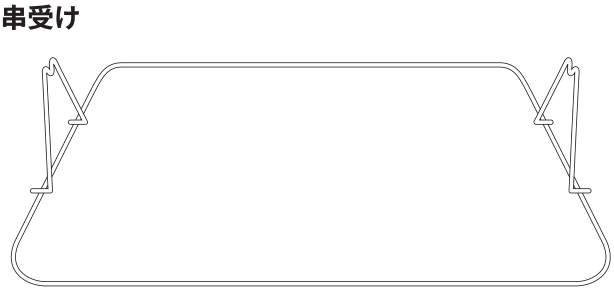
オーブン皿



回転串セット



串受け



故障かな？と思う前に

故障と思う前に、次の内容をご確認ください。
それでも直らない時や原因がわからない時は、ガス栓を閉め、お買い上げの販売店または最寄りのガス事業所へご連絡ください。

症　状	ご確認ください
・放電しない ・点火しにくい ・点火してもすぐに消える	・ガス栓を全開にしていますか？ ・ガス配管の中に空気が残っていませんか？ **→点火操作を繰り返し行ってください** ・ＬＰガスが無くなりかけていませんか？ **→新しいＬＰガス容器に切り換えてください** ・点火する時に、つまみの押し方が不十分ではありませんか？ **→消火状態にして、再度つまみをいっぱいまで押しながら回してください** ・点火プラグ、立ち消え安全装置（サーモカップル）の炎検出部、バーナーやバーナーポート、バーナーキャップが濡れたり、汚れたりしていませんか？ **→点火してもすぐに消える場合は、立ち消え安全装置の炎検出部が熱くなるまで、数秒間つまみを押してください** ・オーブンに点火する場合、オーブンドアは完全に開いていますか？
・ガスの臭いがする	・ガス配管等の接続は不完全になっていませんか？ **→使用を中止して、ガス栓を閉めてください すぐにガス事業所に連絡してください**
・炎に勢いがない	・バーナー炎口が詰まっていませんか？ （赤火となる寸前の状態です） **→バーナー炎口をきれいに掃除してください**
・炎が安定しない	・バーナーに直接風があたっていませんか？ **→バーナーに風があたらないように囲いを設けてください**
・炎が揃わない	・バーナー炎口が詰まっていませんか？ **→バーナー炎口をきれいに掃除してください**
・使用中、炎が消える	・ＬＰガスが無くなりかけていませんか？ **→新しいＬＰガス容器に切り換えてください**

症　状	ご確認ください
・異常音をたてて燃える	・バーナー炎口が詰まっていませんか？ **→バーナー炎口をきれいに掃除してください** ・バーナー、バーナーポート、バーナーキャップを正しく取付けてありますか？
・イエローチップ （炎が黄色い又は赤い） ［不完全燃焼］	・バーナー炎口が詰まっていませんか？ **→バーナー炎口をきれいに掃除してください** ・排気の排出が不良で、新鮮な空気の供給が不十分ではありませんか？ **→給気・排気を確実にとってください** ・加湿器を使用していませんか？ **※水分中のカルシウムにより、炎が赤くなりますが、心配ありません**
・オーブン調理中に煙が漏れる	・油分の多い調理物をオーブン皿で直接焼き上げますと、煙が発生する場合があります
・放電、時計／タイマー、電気グリル等電気が全て使用できない	・電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ・元のブレーカーが落ちていませんか？
・時計／タイマーは点灯するが、全てのバーナーが放電しない	・電源が１００Ｖになっていませんか？ **→２００Ｖ専用電源に接続してください**
・電気グリルサーモランプが点灯しない	・オーブン庫内の温度が設定温度以上になっています **→オーブン庫内の温度が設定温度より１０℃以上下がると点灯します**
・オーブン皿が庫内から取り出しにくい	・オーブン皿のサイド棚受けにのせる部分が汚れたり、変形していませんか？ **・サイド棚受けに油を少し塗ってください**
・串が回転しない または、回転ムラがある	・回転串は正しくセットさせていますか？ ・食品が庫内壁や串受け等に触れていませんか？ ・食品が確実に串に固定されていますか？

保　証　書

品　名	ガスレンジ	IV - P90VG5(6)・IV - P90VG5(6)A・IV5 - P90VG5(6)・IV5 - P90VG5(6)A IV - P60VG5(6)・IV - P60VG5(6)A・IV5 - P60VG5(6)・IV5 - P60VG5(6)A

保証期間		１年間	お買い上げ日	年　　月　　日
お客様	ご住所	〒		
	お名前	様	TEL	(　　　)　ー
販売店	住　所			
	店　名		TEL	(　　　)　ー

※太枠内に記入の無い場合は無効になりますので、記入漏れが無いかご確認ください。もし、記入されていない場合には直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

記

この保証書は、お客様の正しい使用状態において、万一機器本体が故障した場合に、本書記載内容で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票に記載しております。

１取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従って正常なご使用状態で、上記保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店に出張修理をご依頼の上、本書をご提示ください。無料修理をさせていただきます。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張を行った場合は、出張に要する実費を申し受けます。

２ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。

３本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

４保証期間内でも次のような場合には有料修理になります。

（ａ）ご使用の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。

（ｂ）お買い上げ後の据付け場所の移動、落下や運送上の故障および損傷。

（ｃ）火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷およびその他の天災・地変による故障および損傷。

（ｄ）一般家庭用以外（例：業務用等）に使用された場合の故障および損傷。

（ｅ）車両、船舶等に備品として使用された場合に生じた故障および損傷。

（ｆ）本書のご提示が無い場合。

（ｇ）本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入が無い場合、あるいは字句を書き替えられた場合。

《お客様へ》

お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
この保証書は、本書に明示された期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの弊社にお問い合わせください。詳しくは、アフターサービス欄をご覧ください。

修理記録

修理年月日	修理内容	担当者

仕様

品　　名		ガスレンジ	
品　　番	H=850	IV - P90VG5(6)・IV - P90VG5(6)A	IV - P60VG5(6)・IV - P60VG5(6)A
	H=900	IV5 - P90VG5(6)・IV5 - P90VG5(6)A	IV5 - P60VG5(6)・IV5 - P60VG5(6)A
外形寸法	H=850	W900mm × D600mm × H830～860mm	W600mm × D600mm × H830～860mm
	H=900	W900mm × D600mm × H880～910mm	W600mm × D600mm × H880～910mm
オーブン庫内有効寸法		W600mm × D450mm × H310mm	W400mm × D450mm × H310mm
質量（本体重量）		95 kg	74 kg
点火方式		連続放電点火	
電　　源		単相 200V　50 ／ 60Hz 専用	
消費電力		1825 W	1225 W
電気グリル消費電力		1800 W	1200 W
ガス接続		PT1 ／ 2	
安全装置		立ち消え安全装置	
付属品		コード 1.5m （15A200V 専用コンセントが必要）付	
その他		ディッシュウォーマー（余熱式）付	

使用ガス 使用ガス区分		１時間当たりのガス消費量 kW（LP ガス kg/h、都市ガス 13A kcal/h）					
		個々のガス消費量					全点火時
		大（左前）	中（左右後）	小（右前）	フィッシュ	オーブン	
P - 90VG	LP ガス	3.55（0.254）	2.47（0.177）	1.57（0.113）	3.21（0.230）	3.40（0.243）	16.50（1.183）
	都市ガス 13A	3.80（3,300）	2.67（2,300）	1.98（1,700）	3.72（3,200）	3.72（3,200）	17.50（15,000）
P - 60VG	LP ガス	3.55（0.254）	2.47（0.177）	1.57（0.113）	―	2.80（0.201）	11.50（0.824）
	都市ガス 13A	3.80（3,300）	2.67（2,300）	1.98（1,700）	―	2.80（2,408）	13.00（11,180）

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取扱いについて

■弊社および弊社関係会社（以下「弊社」）は、お客様よりお知らせいただきましたお客様の氏名・住所等の個人情報（以下「個人情報」）を下記の通りお取扱いします。

１．弊社は、お客様の個人情報を弊社製品のご相談への対応や修理およびその確認等に利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
　なお、修理やその確認業務を弊社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。

２．弊社は、お客様の個人情報を適切に管理します。

３．お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

アフターサービスについて

■この取扱説明書をよくお読みの上、再度点検していただき異常のあるとき、又はお気づきの点がございましたら、工事店・販売店、又は弊社ユーザーサポートセンターにお問い合わせください。

ご連絡して頂きたい内容

・ご氏名　・ご住所　・電話番号　・お買い上げ日　・異常の内容　・品番

■製品の保証期間はお買い上げ後、取扱説明書に従って正常な使用状態において１年間です。

MEMO

トーヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入頂けます。
詳しくは、http://www.toyokitchen.co.jpをご覧ください。

TOYO KITCHEN®
http://www.toyokitchen.co.jp
トーヨーキッチン&リビング株式会社
〒107-0062 東京都港区南青山 6 - 4 -10

ユーザーサポートセンター 東京・南青山
お問い合わせFAX 03-3406-0750 info@toyo1.toyokitchen.co.jp

東京 03-5485-8998 名古屋 052-709-1040 大阪 06-6241-1040
福岡 092-729-1040 金 沢 076-264-1040 岡山 086-243-6111

P9WP-TR90
05.4